

# お花見しましょう

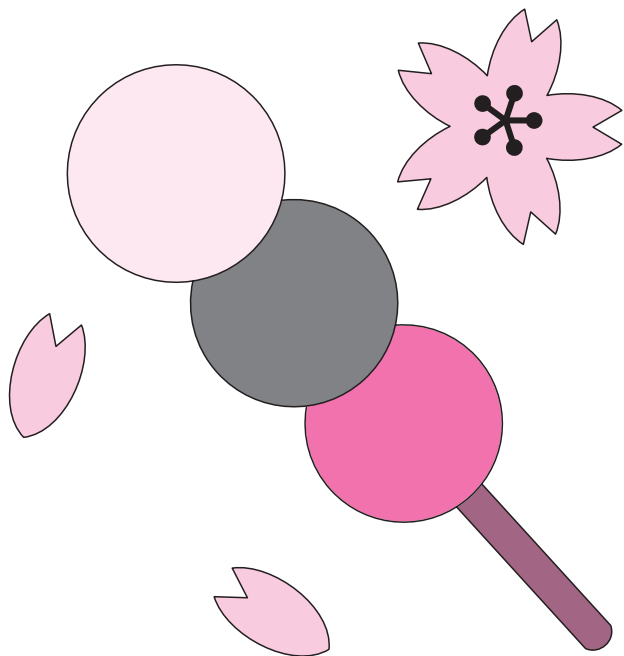
花見は桜の花を鑑賞して楽しみつつ、春の訪れを喜ぶ風物詩の一つです。

花見は奈良時代の貴族の行事が起源とされています。当時は梅を鑑賞していましたが平安時代に桜に変わりました。

花見といえば、花見団子がつきものですが、江戸時代に庶民の楽しみの一つとなりました。

花見団子の色には諸説あります。ピンクは桜で春を、白は雪で去りゆく冬、緑はヨモギで夏への予兆をそれぞれ表現し、「秋がない」ので「飽きない」食べ物とした言葉遊びの説や、紅白は縁起の良い色で緑は邪気を祓ってくれるものというもの。さらには赤白緑が神様の喜ぶ色であることから食べると「神様と共に飲食ができる」と信じられていたというもので、どの説も日本人らしさが表れています。

短い期間に一斉に咲き、散ってしまう桜ですが、花見団子をお供に春の訪れを楽しみましょう。



 **ウオクニ株式会社**  
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。